

## 健康・体力づくり事業財団 健康運動指導士及び健康運動実践指導者登録更新履修単位

第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会は、健康・体力づくり事業財団健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として、講義3.0単位が認められます。(認定番号:176479)

### 1. 申込方法

参加受付後、「健康運動指導士証および健康運動実践指導者証」を、単位受付にお持ちください。登録番号を確認のうえ、受講証明書をお渡しいたしますので、申請まで各自で保管してください。また、単位受付にて「登録更新に係る認定講習会受講証明書交付者一覧表」に、登録番号と氏名をご記入のうえ、各セッションにご参加ください。

## 日本体育協会 公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー (JASA-AT) 義務研修

第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会は、日本体育協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー (JASA-AT) 資格更新のための義務研修の一つとなります。資格をお持ちの方は、ご自身のスポーツ指導者マイページにて義務研修受講状況をご確認のうえ、未受講の方は下記のとおり手続きをしてください。

### 1. 義務研修受講終了申請方法

1) 次ページの対象セッションを、合計4時間(240分)以上聴講してください。各セッションは、最初から最後まで聴講いただく必要があります。

#### 2) 申込方法

本誌巻頭綴じ込みの「出席確認カード」に必要事項をご記入のうえ、コピーを日本体育協会までFAXにて送付してください。その際、表面に学会参加登録したネームカード(参加証明書)のコピーを貼付してください。

※公認アスレティックトレーナーの方は、一次救命処置資格の認定証(コピー可)も貼付してください。

※「出席確認カード」は、日本体育協会HPからもダウンロードが可能です。

### 2. 送付先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

日本体育協会 スポーツ指導者育成部

スポーツドクター担当/アスレティックトレーナー担当

FAX: 03-3481-2284 (TEL: 03-3481-2226)

### 3. 送付期限

2017年9月22日(金)

### 4. 研修受講状況および資格有効期限確認方法

1) 指導者マイページよりご確認ください。

指導者マイページ URL <https://my.japan-sports.or.jp/login>

2) 登録状況および指導者マイページに関するご質問は、下記までお問い合わせください。

TEL: 03-5148-1763 (公認スポーツ指導者登録係)

3) 指導者マイページを利用したことがない方は、ログイン画面より是非ご登録ください。

- 4) 既に有効期限が切れている方は、資格の更新にあたり「再登録申請書」の提出および再登録料が別途必要となる場合があります。出席確認カードを提出後、日本体育協会までお問い合わせください。
- 5) マイページ上の義務研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付期限から2週間程度お時間をいただきます。予めご了承ください。

## 5. 対象セッション

	日時	会場	セッション名	演題名
9月8日(金)	8:30 ~ 9:30	第1会場	特別講演	オリンピックとスポーツ医・科学
		第2会場	教育研修講演1	スポーツ参加と変形性関節症
	8:30 ~ 10:00	第3会場	シンポジウム5	育成世代へのスポーツ障害プロジェクト
	9:40 ~ 11:00	第1会場	シンポジウム1	2020年東京オリンピック：準備と対策
	9:40 ~ 11:10	第2会場	シンポジウム3	2019 RWCに向けて：準備と対策
	10:10 ~ 11:30	第3会場	パネルディスカッション2	肘 OCD の難治症例に対する治療戦略
	11:20 ~ 12:20	第1会場	パネルディスカッション1	スポーツにおける荷重関節軟骨損傷
		第2会場	招待講演2	Topic1: Highlight in the evolution of ACL surgery : Remnant preserved versus Non-remnant ACL Reconstruction Using Achilles Allograft Topic2: Arthroscopic Assisted Simultaneously ACL and PCL Reconstruction in Knee Dislocation
	12:30 ~ 13:30	第1会場	ランチョンセミナー1	障害者の運動生理学上の特質 —健康寿命延伸のための運動指導でも応用出来る知見—
		第2会場	ランチョンセミナー2	膝関節スポーツ外傷に起因する軟骨障害と骨切り術
		第3会場	ランチョンセミナー3	スポーツに伴う関節軟骨傷害の病態と治療
		第4会場	ランチョンセミナー4	アスリートの手関節、手指外傷と障害 —競技特性や選手の環境に配慮した治療、復帰支援—
	13:40 ~ 14:40	第1会場	特別企画	オリンピックメダリストに聞く —旭化成柔道部 ケガとの闘い：過去・現在・未来—
	14:50 ~ 16:00	第3会場	パネルディスカッション3	2020東京五輪新規採用種目のメディカルサポート：現状と課題
	14:50 ~ 16:20	第1会場	シンポジウム2	ナショナルチーム帯同の現状と課題
	14:50 ~ 16:30	第2会場	シンポジウム4	ストップ・ザ・投球障害
16:10 ~ 17:30	第3会場	シンポジウム6	2020年東京パラリンピックにむけて：医師の役割	
16:30 ~ 17:30	第1会場	招待講演1	The Approach to the Complex Knee: Alignment, Cartilage and Meniscus	
9月9日(土)	9:10 ~ 10:30	第2会場	パネルディスカッション6	ナショナルチームにおける女性アスリートのメディカルサポート
	9:10 ~ 10:40	第1会場	パネルディスカッション4	スポーツ医学イノベーション：継承と革新
		第3会場	パネルディスカッション8	コンタクトスポーツの肩関節脱臼
	10:50 ~ 12:10	第2会場	シンポジウム7	新たに開始された学校における運動器検診 —より有意義な検診に向けて—
	10:50 ~ 12:20	第1会場	パネルディスカッション5	スポーツにおける頭頸部外傷の現状と課題：横断的な対策と治療を目指して
	12:30 ~ 13:30	第1会場	ランチョンセミナー5	スポーツ愛好者における脊椎疾患の手術タイミング —抗凝固薬休薬も含めてのインフォームドコンセント—
		第2会場	ランチョンセミナー6	ラグーマンの膝スポーツ外傷
		第3会場	ランチョンセミナー7	スポーツ外傷・障害におけるPRP療法の基礎と実践 —病態に応じたPRPの使い分けの時代へ—
		第4会場	ランチョンセミナー8	自家腱ハイブリッド代用材料を用いた膝靭帯再建術：基礎と臨床
	13:40 ~ 14:40	第1会場	教育研修講演2	脊椎領域におけるスポーツ医学の最近の話題
		第2会場	招待講演3	The Paralympic Athlete —Common Performance Issues
	14:50 ~ 15:50	第1会場	教育研修講演3	新たな解剖学的知見からみた足部スポーツ障害の診断と治療
14:50 ~ 16:10	第3会場	パネルディスカッション9	武道のスポーツ医学：現状と課題	
14:50 ~ 16:20	第2会場	パネルディスカッション7	ACL再建術後の早期復帰は可能か？	